

様式第4号の10 (第12関係)

避難器具概要表 (着工届用)

防火対象物の概要											
名称					所在						
用途					階数(階層)	地上	階	地下	階	塔屋	階
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他 ()				延べ面積	m ²					
避難器具の概要											
階別	床面積	用途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)		良	否
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
								は()・袋()・緩()			
避難器具の種別											
認定番号等	第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号				
設置場所の状況 (用途、構造等)											
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)	_____ × _____		_____ × _____		_____ × _____		_____ × _____				
腰 高 (cm)	_____ cm		_____ cm		_____ cm		_____ cm				
操 作 面 積	_____ m ²		_____ m ²		_____ m ²		_____ m ²				
降下空間の障害	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
固 定 位 置											
固 定 方 法											
固定部材にかかる 設計荷重 (kN)	_____ kN		_____ kN		_____ kN		_____ kN				
固定部材の許容 応力 (kN)	_____ kN		_____ kN		_____ kN		_____ kN				
その他											

備考 1 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の()内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。

2 項目中口欄は、該当するものを✓印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。

3 良否欄は、記入しないこと。